

# 分会情報

J R 東海労大阪仕業検査車両所分会  
No.189 2017.9.23  
発行責任者 松本 幸一  
編集責任者 教 宣 部

**非常呼び出し！！非常時だから、何でも OK とはならない！！**

**安全第一！責任の明確さはどこに？！**

9月17日、大阪仕業検査車両所で台風の影響により仕業検査対象編成が増え、出勤人数では対応できないため、会社は「非常呼び出し」を行いました。

通常、仕業班はA班、B班、C班の3班体制ですが、この日はもう1班増やして、4班体制で仕業検査を行いました。

また、この仕業班の担務は1班につきA担当、B担当、d担当の3名チームでA担当、B担当がJR社員で、d担当がSEK（外注）社員で構成されています。

しかし、この日、増やした仕業班はすべて呼び出されたJR社員で構成されていました。

## SEK 社員の d 担当、誰がするのか？！

**JR 社員はだれも d 担当の作業を知りません。**

そこで会社がとった秘策は、以前 SEK に出向し、今は大阪仕業検査車両所にいる東尾英明助役を担当社員の後ろで立ち合わせるというものでした。

## 実際やってない管理者の立ち合いでどんな検査をするの？！

東尾助役は SEK 出向時に管理者として、ほんの何度か作業に立ち合っただけで、実際、仕業検査を行っていません。d 担当は車内の客室検査業務もあり、責任施工です。管理者が立ち会ったとしても簡単にできる業務ではありません。SEK 社員も1ヶ月近く教育・見習いを行っています。

**いくら非常時だとしても余りにも安全軽視ではないでしょうか？！**

**非常時だからこそ、より慎重に、より安全に気を配るべきではないでしょうか？！**

また、JR と SEK はまったく別会社です。

「偽装請負」で問題にされ、連絡体制や責任の区分など明確にされています。

しかし、今回のやり方は「逆偽装請負」になるのではないのでしょうか？

**今回増えた班の d 担当は SEK の責任で SEK 社員を呼び出すべきではないで**

**しょうか！？これができないというなら、以前のように JR 社員だけの仕**

**業検査体制に戻すべきです！！**